

「国債及び借入金並びに政府保証債務現在高」に関する補足説明

(平成25年6月末現在)

「国債及び借入金並びに政府保証債務現在高」は、国の債務を集計して、IMFの公表基準に従い、四半期毎に公表しているものである。

また、財務省は、財政運営の観点から、利払・償還財源が主として税財源により賄われる債務を整理し、別途「国及び地方の長期債務残高」を公表している。これは上記国の債務のうち、国負担分の長期債務である普通国債、借入金、交付国債等に、地方負担分の長期債務を合計したものであり、債務の範囲が異なるものである。

「国債及び借入金並びに政府保証債務現在高」			「国及び地方の長期債務残高」		
	25年6月末実績	25年度末見込 (当初予算ベース)		25年6月末実績	25年度末見込 (当初予算ベース)
①普通国債	716.4兆円	749.6兆円	①普通国債	716.4兆円	750兆円程度
②財投債	107.5兆円	105.2兆円	②財投債	(含まれない)	(含まれない)
③借入金、交付国債等	61.4兆円	60.4兆円	③借入金、交付国債等	26.2兆円	27兆円程度
④政府短期証券	123.4兆円	192.0兆円	④政府短期証券	(含まれない)	(含まれない)
合計	1,008.6兆円	1,107.1兆円	国の長期債務残高	742.6兆円	777兆円程度
⑥政府保証債務	45.0兆円	—	⑤地方の長期債務	—	201兆円程度
			国及び地方の長期債務残高	—	977兆円程度

(注) 借入金のうち、交付税及び譲与税配付金特別会計の借入金(25年度末見込で33兆円程度)については、全額地方負担分であるため、「⑤地方の長期債務」に計上している。